

読者コーナー「ホッとtime」

「読者コーナー・ホッとtime」は、皆さんが大事にしている“座右の銘”（常に自分の心に留めておいて、戒めや励ましとする言葉）や、是非とも他の方にも紹介したい“おすすめの〇〇”を、読者の皆さんから応募していただくコーナーです。読みながら、ホッとした時間をお過ごしいただければと思います♪♪♪

私の座右の銘

幼い頃、「近所のおばちゃんに毎週の様に教会のミサに連れられて通っていました。その帰り道「この世に存在価値のない物はないの。落ちていく石にも、綺麗に咲いている花にもそこに有る理由があるのよ。」ここに一緒にいる私とあなたも存在する理由があるの。分かる？」と、私に話してくれたのは神父さんの言葉の解説だったのかもしれない。

娘が生まれるまで記憶の片隅にしまわれていたこの言葉。娘に障がいがあるかもしれない医師から告げられた日、「この世に存在価値のない物はない」という言葉が私の記憶の底から湧き上がる様に出て来ました。娘は意味があつて私の所に生まれてきたのだと受け入れられた大切な言葉です。

今は「誰もが誰かにとって大切な存在である」と理解できたと思っています。

(はれつと親の会会長村上春奈)

◆おすすめのお城◆

コロナのご時世ですが皆さん、旅行に行くなら何をしますか？ご当地グルメを食べたり、温泉でゆっくりしたりと何を基準に旅先を選ぶかは人それぞれだと思います。こんな時、わたしはお城を選ぶのが好きなんです。日本に約100あるお城のうち行ったのは10か所ですが、その中でおすすめのトップ3を紹介します！三位姫路城。城壁の潔い白さにみとれること間違いなし。大名の住んでいた天守閣には、矢や鉄砲でお城を守るために作られた穴(狭間)があり戦国の世を感じられます。二位彦根城。ひこにゃんと写真を撮ったらスリル満点急傾斜な階段に挑戦！ごちんまりとしたサイズのお城にほっこりします。一位は岐阜城。なんとロープウェイで行きます。山の上にお城があるので天守閣からの見晴らしはピカイチ！まるで大名になった気分になれちゃいます。行ってみたいお城は見つかりましたか？自分の生活や仕事と絡めて見ても面白いです。例えば料理をする人なら、どの部屋で作っていたんだろう？どうやって食材を運んでいたんだろう？とか。戦国時代の暮らしが見えてくるかもしれません。多方面から楽しめるお城、コロナが収まったら皆で行けると楽しいですね！

(たまり場はれつとボランティア 長田香澄)

●「読者コーナー・ホッとtime」では、“私の座右の銘”や“おすすめの〇〇”を、読者の皆さんから募集しています。なぜその言葉を選んだのか、どんなところをおススメしたいのか、200文字程度で書いてどしどし応募して下さいね。

応募は、FAX(03-6821-4978)または palette@npo-palette.or.jp まで。(編集部)